

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時 令和2年10月5日(月)

10:00~11:30

場所 金城歴史民俗資料館(波佐)

対象 6年生児童10名

指導者 担任

埋蔵文化財センター職員

1. 主題 ふるさとの歴史を知ろう

2. ねらい

- 金城町の歴史に関心をもつ。
- 金城町の歴史や遺跡の説明を聞いたり出土品を見学したりすることを通して、ふるさとの歴史や当時の人々の生活についての理解を深める。

3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
5分	○今日の学習の流れを確認しよう	・講師の紹介をする。 ・学習のねらいと内容を説明する。	担任
20分	○金城町を中心としたふるさとの歴史について知ろう。 ・金城町にも多くの遺跡があることを知る。 ・昔の人々がどのような生活をしていかのかを知る。	・パワーポイントなどの視覚的教材を使って児童の興味・関心を高める。	職員
40分	○実際の出土品を見よう ・説明を聞きながら館内見学をする。	・質問があればそれに答えながら説明する。 ・メモする時間も確保するようにする。	職員・担任
15分	○館内の自由見学 ・自由に展示を見学する。	・一緒に見学し、説明したり質問に答えたりする。	職員・担任
10分	○感想を交流しよう ・感想を伝え合う。 ・講師の方にお礼を伝える。	・ふるさとの歴史を知る喜びを感じることができるような声かけをする。	担任

※ 準備する物

(学校) 社会科の教科書、資料集等

(児童) 筆記用具

(埋文センター) 学習の資料、アンケート用紙等